Wordショートカットキー6選 特殊文字も簡単入力 範囲指定にも 便利

2022.06.30 (最終更新: 2022.06.30)

文章作成で使う機会の多いWordは、基本的なショートカットキーを覚えるだけでマウスを移動させる手間が省けて業務効率が上がり ます。たくさんあるショートカットキーのなかから覚えておくと便利なものを紹介します。

1 Wordショートカットキー一覧表

Wordは、Microsoftが開発した文章作成ソフトです。デザイン図を挿入したり、レイアウトを調整したり、様々な機能がある一方、探して いる機能を見つけるのも大変です。よく使う機能をショートカットキーとともに覚えておくと便利です。

マイクロソフト公式「Word のキーボード ショートカット」 C は、ショートカットキー一覧表を紹介しています。このなかから覚えてお くと便利なものを紹介します。このなかから、自分がよく使う動作のショートカットキーを2,3つ使ってみて、作業効率が上がりそうなら次 第に増やしていきましょう。



※「+」は同時に押すという意味。アルファベットは大文字ではなくそのキーを押すだけでよい

Wordショートカットキーの例

文書を開く……Ctrl + O
 文書を新規作成する……Ctrl + N
 文書を保存する……Ctrl + S
 文書を閉じる……Ctrl + W
 選択したコンテンツを切り取る……Ctrl + X
 選択したコンテンツをコピー……Ctrl + C
 切り取りまたはコピーした内容を貼り付ける……Ctrl + V
 前の操作に戻す……Ctrl +A
 文書ウィンドウを分割する……Ctrl +Alt +S (もう一度押すと解除)

1-2 テキストを範囲選択

すべてのドキュメントを選択……Ctrl +A 現在の位置から現在の段落の先頭までを選択……Ctrl + Shift+↑ 現在の位置から現在の段落の末尾までを選択……Ctrl + Shift+↓ 現在の位置から文書の先頭までを選択……Ctrl+ Shift+Home 現在の位置から文書の末尾までを選択……Ctrl + Shift+End

1-3 特殊文字を入力する

著作権記号(©)を挿入……Ctrl +Alt+C 登録済みの商標記号 (®)を挿入……Ctrl +Alt +R 商標記号 (™)を挿入……Ctrl +Alt +T

2 カスタマイズも時短に効果

Wordの入力画面の上部には「ファイル」「ホーム」「挿入」と並んでいます。「ホーム」をクリックすると「貼り付け」やフォントなどの変更ができるボタンがいくつも並んでいます。

これらはカスタマイズすることができるので、使用頻度の高いボタンを優先的に表示させることで業務効率を上げることができます。

マイクロソフトの公式サイト ^[2]によると、[ファイル]→[オプション]→[リボンのユーザー設定]と進み、リボンをカスタマイズする、から 設定できます。

©	こんばんは		J. J	
ĥ ≭− ⊿	~ 新規			
🗋 新規		[406.41	22-26-9-
© ₩				P-GAREER
備報		94 KA	The spin star	- 40
コピーを保存	白種の文書 数字の塗り絵	招待状のお祝いカード	伝統的な新聞	旅行のニュー
EPRN)				
共有	▶ 検索			
エクスポート	REPORT FOR REAL			
変換	Di se			0.223
88US	Stock: Mandoo			1.0104
	Statute CN 38-8563877	98-t.>		$\sim 10^{-1} {\rm M}^2$
	SI 251E Autor			$\psi \in [0,1]$
	Statis-Alected Withows States - Alexandria	Reliatory over		$\gamma \in \mathbb{R}^{n}$
77-15/69	Sector and the sector of the	an a		-15 m -
TSav	SI SINGERARISHUM		27	21 A

Wordのオプションの位置(丸で囲んだ部分)

3 ショートカットキーを作成する方法

Wordに備わっている機能で、ショートカットキーを新たに作成する方法もあります。今回は、「テキストのみ保持して貼り付け」のショ ートカットキーの作成事例を紹介します。

Wordは多機能ですが、コピー&ペーストすると、元の文章のフォントなど書式設定までコピーしてしまうため、そのまま貼り付けると体 裁が崩れることがあります。右クリックから「貼り付けのオプション」を選択すればできるのですが、手間がかかります。そこでショートカ ットキーを割り当てることにしました。

ind のオプション		? ×
	ヨートカット キーをカスタマイズします。	
	★_ポ_ドのフff_時常	2
(章校正) コマンドの通訳(())	10 1 / TOT Y BOR	1
(学	コマンドの指定	
:字体裁 📃 ウインドウ幅に	275年(C): 合社 【それかり19~51】【<<5代北部レシン】が「	AccentAllChangesInDoc
酒 クイック印刷 酒 ローン-	קאלגטראלא	AcceptAllChangesInDocAndStopTracking
単操作 P コメントの挿2	700	AcceptAllChangesShown AcceptAllConflictsInDoc
用時本 スタイル	フォント 文書パーツ	AcceptChangesAndAdvance AcceptChangesOrAdvance
1000 HK 1000 - テーブルの追加	10 2940 -	AcceptChanges5elected
シリューサー酸圧	ス [北ち/又子 2.0]	AcceptConflict
ック アクセス シール バー フォント サイス	キーストロークの指定	#1531/テマナーナ4日、アノビルロバル)。
イン A、フォントの拡大	城田(山):	mol (64-6HO ((220(N)):
ストセンター A フォントの縮小 A フォントの縮小	N	
▲ フォントの取け	£	~
日本 ジャンク	- 971	
□ \(\n-\)\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	保存供(V): Normal dotm	
やり直し	ng	
@ 12.7	脱明	
	-と日 文書の変更内容をすべて反映しますが、フィルターの設定は無視	します。
日本 の よ わ 本 の よ わ 本 の よ わ ホ の よ わ れ の れ の れ の れ の れ の れ の れ の れ の れ の れ	1010	
ab 脚注	割り当て(A) 削除(R) すべて元に戻す(S).	R
an house of		DE: VENCE
58-1091-4	ユーワー設定(工)	インボート/エクスボート(圧) ▼ ①
		OK キャンヤル

[ファイル]→[オプション]→[リボンのユーザー設定]と進み、ショートカットキーの[ユーザー設定]ボタンをクリック。すると[キーボ ードのユーザー設定]ダイアログが表示されます。以下の設定をしました。

1ボンとショートカット キーをカスタマイズします。	
コマンドの選択(<u>C</u>):① キーボードのユーザー設定	? ×
基本的なコマンド コマンドの指定	
日本 の イック印刷 すべてのコマンド 「その他のコマンド」「【<<ラベルなし>>」タク PasteSingleC PasteSingleC	ellExcelTableDestinationFormatting
U目 コピー PasteSingleC レコメントの挿入 マクロ PasteSingleC	ellTableAsText
A スタイル… フォント PasteTableA	sNew Rows
田 テーブルの追加 スタイル PasteXmlStri	iou e
フォント サイズ 現在のキー(世): 割り当てるキーを	押してください(N):
A [*] フォントの拡大 A [*] フォントの縮小 Ctrl+Shift+V へ Alt+Orl+V,	
A フォントの色 本 フォントの時間	
ベージ全体を表示	
▷ マクロ やり直し R存先(⊻): Normal.dotm v	
(生)リストのレベルの強 説明	
□ 印刷ルビューとF テキストのみ貼り付けます。	
既定の貼り付けの 割り当て(A) 削除(R) すべて元に戻す(S)	閉じる
ショートカットキー: ユーリー設定(工) インポート/エク	Ζポ−ト(<u>Ρ)</u> ▼ ^①
	OK キャンセル

- 1. [分類] から [すべてのコマンド] を選択
- 2. 右の [コマンド] 欄でテキストのみ保持して貼り付けに対応する [PasteTextOnly] を選択
- 3. [割り当てるキーを押してください] 欄に直接[Ctrl] + [Shift] + [V] を打ち込む
- 4. [割り当て] ボタンをクリックして設定

これでショートカットキーの設定は完了です。



朝日新聞社が運営する「ツギノジダイ」は、中小企業の経営者や後継者、後を継ごうか迷っている人たち に寄り添うメディアです。さまざまな事業承継の選択肢や必要な基礎知識を紹介します。

さらに会社を継いだ経営者のインタビューや売り上げアップ、経営改革に役立つ事例など、次の時代を勝 ち抜くヒントをお届けします。企業が今ある理由は、顧客に選ばれて続けてきたからです。刻々と変化す る経営環境に柔軟に対応し、それぞれの強みを生かせば、さらに成長できます。

ツギノジダイは後継者不足という社会課題の解決に向けて、みなさまと一緒に考えていきます。

Copyright© The Asahi Shimbun Company. All Rights Reserved.